

**ニカラグア国  
マナグアーエル・ラマ区間幹線道路  
橋梁架け替え計画  
予備調査報告書**

平成17年1月  
(2005年)

## 序 \_\_\_\_\_ 文

日本国政府はニカラグア共和国政府の要請に基づき、同国の国道 7 号線における 4 橋梁の架け替えに係る予備調査を行うことを決定し、独立行政法人国際協力機構は、平成 16 年 11 月 8 日より平成 16 年 12 月 2 日まで予備調査団を現地に派遣しました。

この報告書が今後予定される基本設計調査の実施、その他の関係者の参考として活用されれば幸いです。

終わりに、調査にご協力とご支援をいただいた関係者各位に対し、心より感謝申し上げます。

平成 17 年 1 月 5 日  
独立行政法人国際協力機構  
理 事 小島 誠二

# 調査位置図



# 現地写真集

## (1) 国道7号線及び周辺状況



写真1-1 国道7号線 (フィガルパ付近)



写真1-2 一部工事中の国道7号線 (サン・ベニート付近)



写真1-3 国道1号線にある車両重量計測所 (BASCLA)



写真1-4 国道7号線を利用する大型トレーラー



写真1-5 国道7号線を運行する定期バス



写真1-6 エル・ラマ港



写真1-7 ブルーフィールズ港



写真1-8 エル・ブルッフ港

(2) ラス・リマス橋



写真2-1 エル・ラマ側より全景（正面）



写真2-2 マナグア側より全景（側面）



写真2-3 耐震性に劣る石積み橋台



写真2-4 耐震性に劣る石積み橋脚



写真2-5 河川流下により磨り減った橋脚



写真2-6 路面の損傷



写真2-7 床版下面のひびわれ



写真2-8 車両衝突による高欄の損傷

(3) オコングア橋



写真3-1 マナグア側より全景（正面）



写真3-2 エル・ラマ側より全景（側面）



写真3-3 補修を重ねるコンクリート床版表面



写真3-4 コンクリート床版の抜け落ち



写真3-5 錆汁を伴うコンクリート床版のひびわれ



写真3-6 暫定的に補修されたコンクリート床版



写真3-7 護岸沈下により露出した橋台



写真3-8 腐食により機能不全となった支承

#### (4) キナマ橋



写真41 エル・ラマ側より全景（正面）



写真42 エル・ラマ側より全景（側面）



写真43 補修を重ねるコンクリート床版表面



写真44 錆汁を伴うコンクリート床版のひびわれ



写真45 主桁フランジの腐食



写真46 護岸の沈下により露出した橋台



写真47 車両衝突により損傷した高欄



写真48 目詰まりした排水装置

(5) ムハン橋



写真 5-1 マナグア側より全景 (正面)



写真 5-2 エル・ラマ側より全景 (側面)



写真 5-3 主桁の部分的な変形



写真 5-4 健全なコンクリート床版



写真 5-5 施工不良による橋脚の豆板



写真 5-6 橋脚の局所洗掘



写真 5-7 橋脚の局所洗掘



写真 5-8 不適切な塗装により機能不全となった支承



(6) 過去に援助要請があった橋梁 (4 橋)



写真6-1 ラス・バンデラス橋 (正面)



写真6-2 ラス・バンデラス橋 (側面)



写真6-3 テコロストーテ橋 (正面)



写真6-4 テコロストーテ橋 (側面)



写真6-5 クイサラ橋 (正面)



写真6-6 クイサラ橋 (側面)



写真6-7 ラ・トンガ橋 (正面)



写真6-8 ラ・トンガ橋 (側面)

(7) 過去に無償資金協力により建設された橋梁 (15 橋)



写真7-1 オチョモゴ橋 (NIC-2)



写真7-2 ヒル・ゴンザレス橋 (NIC-2)



写真7-3 ラス・ラハス橋 (NIC-2)



写真7-4 サン・ロレンツォ橋 (NIC-12)



写真7-5 ファティマ橋 (NIC-12)



写真7-6 リオ・セコ橋 (NIC-12)



写真7-7 エル・タマリンド橋 (NIC-12)



写真7-8 エル・グアルモ橋 (NIC-24)



写真7-9 エステロ・レアル橋 (補強) (NIC-24)



写真7-10 アト・グランデ橋 (NIC-24)



写真7-11 リオ・ネグロ橋 (NIC-24)



写真7-12 エル・ガジョ橋 (NIC-24)



写真7-13 グアサウレ橋 (NIC-24)



写真7-14 ラス・マデラス橋 (CA-1)



写真7-15 セバコ橋 (CA-1)